

草むら通信

KUSA MURA TSU-SHIN since1997

vol.315

夏

2025 Summer
Jun. Jul. Aug.

NPO 法人 多摩草むらの会
Non Profit Organization Tama-kusamura



光輝く季節に想いをのせて

そば降る雨に打たれて生き物達が光り輝く季節、皆様いかがお過ごしですか。夏は暑い中ではありますがたくさんのお楽しみもあるようです。中でも夏の夜空に咲く花火は厳しい暑さをひと時忘れさせてくれます。そして、真っ青な夏空にそびえ立つ雲の峰を見るたびになんだか元気が溢れてきます。強い日差しの中で雲たちが集まって“負けないで”とエールを送ってくれているようです。5月6日と夢畑の開所式、総会、理事会等本当に大きな行事が続き、今はほっとしている所です。最近はい少し体力の衰えを感じるようになりましたが、その分周りへの気配りが少し出来るようになったかなと思います。亡き祖母がよく言っていた「恩送り」～人様に親切にされた時、その人に恩返しを出来なくても他の人にすればそれで良いんだよ、周り回ってまた帰ってくるものだから～世の中の人達が皆んなそんな気持ちでいれば全てが丸く治るのにと昨今の社会情勢の中で思い出させる言葉でした。くれぐれも熱中症に気をつけてこの夏を乗り切っていきましょう。

代表理事 風間 美代子



かんてん茶房『遊夢』は、2002年にオープン。天然素材の寒天を使った身体に優しい料理をコンセプトにした、お食事と甘味のお店です。月毎にギャラリースペースを開放しております。草むらの会所属のメンバーさんや地域の方々の作品を展示、個性あふれる作品の数々を楽しみに来店されますお客様へ好評を得ています。今年で21年目を迎えることができました。

『食べることは笑顔』 江ホルミスタッフ

4月より遊夢に勤務させていただきこの原稿を書いている時は、1か月半になります。メンバーさんに遊夢にどうやってきたの？知っていたの？と聞かれることがあります。私は、遊夢ができて間もないころタウン誌で紹介された記事を読みお客さんとして来ました。そこから年月を経て偶然スタッフの一員として「毎日が楽しいです」と言える日を送らせていただいています。

もう亡くなりましたが、「生きることは食べる事。食べないと命が尽きる」繰り返していた祖父。闘病中食べる事が難しくなっても生と食を買い祖父。「おいしいものを食べると人は自然に笑顔になる。」言葉通り遊夢のご飯やここで過ごす時間でお客さんの姿を見ながら私も元気を頂いています。時々頑固な祖父の言葉と姿を思い出しては、意味は違っても、相手の幸せを感じる仕事の良さを感じることができる仕事の幸せを感じています。

☞ 遊夢ギャラリーの新規作品の展示も募集いたしております。

遊夢：担当者：藤田までお電話くださいませ。☎



彩り豊かなアジサイが遊夢ギャラリーを飾ります



洗車サービス
始めました!!

一般就労に向けた支援を提供し、メンバーが望む生活の実現に向けたお手伝いをする場所です。規則正しい生活習慣と、少人数チームでの共同作業をスムーズに行える協調性の取得を主な目的としています。



『新しいお仕事の見積もり』 R・Uメンバーのきづき

職員の三浦さんが新しい公園の清掃のお仕事の見積もりを出していると行ってました。見積もりと言えば車を買うときによく見積もりをもらって値段を出してもらいます。

なんとなくこの見積もりという言葉がいいなと思いました。

車など大きな買い物をするもので公園の清掃なども自分達メンバーにとって大きな仕事のひとつで職員さんが一つ一つ仕事場を考えてくれてメンバー達が一つ一つ生懸命お客様から見積もりを出してもらったお金を工賃としてもらって公園を綺麗にする事が素晴らしいと思いました。

一ヶ所一ヶ所公園の公園の清掃場所を広げてくれ仕事を引っ張ってくれる職員さんと一緒に頑張っているメンバーのみんなに感謝です。



パソコンをコミュニケーションツールとしたスペース。パソコンに興味がある方、就労に向け資格を取りたい方、パソコンスキルを使った工賃作業をやりたい方など、状況や希望に合わせた学習や作業を最新のパソコン環境を使って行う事が出来ます。

『季刊・草むら通信編集作業のご紹介』

季刊・草むら通信の編集作業は、2025年夏号の作成からパソコンサロン夢像の工賃作業として展開するようになりました。各事業所から寄せられた原稿や写真、さらに場合によっては掲載する素材を自ら追加・加工等もしながら組み合わせ、色とりどりの誌面を仕上げる事が編集作業の目的です。各所に仕上がりを確認してもらいつつ必要な部数を印刷し、続けて折込・封入・発送を受け持つ夢来にバトンを渡すまでが、夢像の仕事です。

今回からイラストの作成や誌面レイアウト等で加わってくださったメンバーさん達が既にいて、さっそく誌面作りにおいて大きな役割を果たしてもらいました。今後は更に写真の撮影や加工、他事業所への取材等、誌面作りに活躍いただける方をより広い範囲で募集しながら、発行までの作業を楽しく、より充実させながら進めていきたいと思います。夢像と草むら通信をこれからも引き続きよろしくお願ひします。

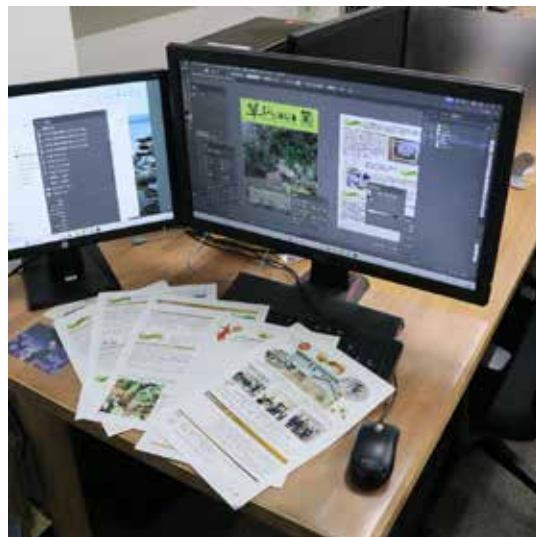
世代や感性の違いを楽しみながら、皆でにぎやかに制作活動に励んでいます。うさぎのイラストを募集しています！

武政



紙面の飾り付けをしました。制作楽しくできました。よろしくお願ひいたします

北原





夢うさぎはココリア多摩センター5Fで店舗を構える手作り布小物のお店です。併設の工房で、季節に応じた商品作りをしています。お客様や贈られた方が笑顔になってくださるよう併設の工房で一つ一つ心をこめてお作りしています。様々な商品を取りそろえ、皆さまのご来店をお待ちしています。

『新所長に着任しました！』 松本 緑美スタッフの決意

R7年4月より新しく所長に着任しました。松本 緑美(まつもと よしみ)です。

今まであった夢うさぎの良いところは残しつつ、更に新しく、更に良くしていけるようどのような事ができるか？メンバーやスタッフと一緒に考え取組んでいけることが、今からとても楽しみです！

目下の目標は、夢うさぎの素敵なバッグや小物をもっと多くの方に知ってもらえるように、新たな外販場所を開拓していくことです！

夢うさぎに関わる皆さんが、安心してご利用し、活動していけるように、“夢うさぎの大きな大きな母うさぎ”にもなっていけるよう、毎日を楽しみながら頑張ります！

これからもっと発展していく“夢うさぎ”を、皆さんどうぞ宜しくお願い致します。

※夢うさぎでは「ぱらあーと多摩市みんなの美術作品展」に毎年メンバーの共同作品を出展しています。



ペットボトルカバー



扇子入れ



夏物の商品を要チェック
買い替えて気分をあげよう！

☎ 夢うさぎの商品は、KURUMIRU 都庁店(東京都内の事業所製品のセレクトショップ) 立川伊勢丹店・錦糸町丸井店 畑 de きっちゃん・長池公園・遊夢でも販売しています。☎



「どリーむふあーむ夢畑」は、ココリア多摩センター地下1階フードコートの一画にあり、自社野菜や地方の提携農園の無農薬野菜、減農薬米を使用し、生産者との連携を大切にしながら、カレーやお惣菜をはじめ野菜・果物などの提供、販売をしています。



新屋 宏樹メンバーのおしごと

私が遊夢からどリーむふあーむ (DF) 夢畑に移ってきてから始めて、お米の計量を委されことになりました。具体的にはお米の計量は10Kgのお米を2Kgのビニール袋に計量して分けることです。最初は首に違和感(いわかん)を感じて整形外科にかかるところ“職業病”だと診断されました。しかし今ではその仕事にもなれて全々、“違和感”(いわかん)を感じなくなりました。また商品名と値段をおぼえることを朝確認すること、それから朝、仕事にかかるまえには手を洗うことなどを教えていただきました。(食べ物を扱う仕事だからです)。

毎日仕事をしていて午前11時頃、ココリア6階の食堂街のオープンの時間の放送がながれるとき、お米の計量の時間もおえなくてはなりません。そして仕事の全体をとおしてアイスコーヒーの箱の出し入れや洗い物、皿洗いの仕事もします。

ところでどリーむふあーむ (DF) 夢畑のメンバーの上司の方々のはげまして、私はこころ良く毎日、仕事をしています。“ありがとうございます”。



各種商品
揃っています！



多摩センターに開店した本格派とれたて野菜創作料理店。素材から食事提供まで、お客様に満足していただける喜びを追求しています。直営農場「夢畑」産等の地場野菜や提携農園の無農薬・減農薬野菜、美味しい魚介・肉を素材から丁寧に調理してお客様に提供しています。お客様と楽しく会話ができるお店を目指して従業員・メンバー一同が懸命にお客様のニーズを満たしていただけるような明るく居心地の良い空間づくりを目指しています。



『畑 de きっちゃんの食事について』 藤山 明子スタッフ

畑 de きっちゃんの主力商品はなんと言っても三種の小鉢です。夢畑から届いた四季折々のお野菜を使った小鉢はお客様からも大変好評をいただいております。本稿執筆時点でも、毎日沢山のお野菜が届き、日替わりで様々なお味の料理を用意しております。

このお野菜類ですが、ありがたい事に時折あふれ返る程届くこともありまます。そうしたお野菜の下処理や仕込みでは常にメンバーさんに助けられています。

特に、“売り”である椎茸をはじめ、葉物や根菜等の処理をメンバーさんにしていただいて、日々皆さんの協力があってこそその仕事だと感じます。

スタッフ、メンバー、一丸となって作り上げた畑 de きっちゃんの味を是非、来店してご賞味いただけると幸いです。

ジューシーなラム肉に
コク深ソースが絡む！



アイスランドウィーク特別メニュー

「アイスランド産ラム肉ハラミのオイスターソース炒め」



私たち夢畑は、夢畑事業所を中心に、9か所約13,000㎡の農園で野菜やしいたげ、お花を栽培。草むらの会が運営するレストランや弁当店に出荷しています。他にもアレンジ花や、季節の飾り物の作製。中でも、多肉植物の寄せ植えは外販での人気商品。手作り木工品(週一回)の作製。それらは、道の駅やイベントなどで直売もしています。

『我が家のアイドル』 松浦 壽一メンバーのまいにち

我が家のアイドルは、ミニレックスという種類のウサギで Honey (ハニー) といいます。
今年で5歳になる男の子です。いろいろな種類のウサギがいますが、Honeyは短く縮れたヒゲ、毛並みは艶やかで密度の濃い短毛に覆われていて極上の肌触りです。まるでピロートの生地みたいです。一度触れるとその気持ちよさにウっとりしてしまいます。抱っこは少し苦手ですが人懐こくて甘えん坊。足の周りをクルクルと回って遊んで欲しいといってきます。
生まれてすぐに我が家にやってきましたが、あまりの可愛さにおやつ(バナナ)をあげすぎて太ってしまい(4kg)、現在ダイエット中です。
ウサギの寿命はペレット(食事)により6年ぐらいから10年程に延びていますが、うちの子も元気で長生きしてほしいと思っています。



- 絵画などをベースとした作品制作を行っています。
- 地域のお祭りやイベントで、草むらの会で生産している野菜、まんじゅう、弁当、惣菜等、お客様と直接触れ合う販売活動を行います。

小島 美保子スタッフの日常

2月より夢うさぎから、夢草子に来ました、小島美保子です。
バック類を作る部と、かべ飾りなどを作る部があり、いろんな才能を持っているメンバーさん、スタッフの方々と仕事内容によって、行ったり、来たりしています。
先日は夢畑の開所式に合わせて、皆でかべ飾りと椅子カバーを作らせて頂きました。
夢畑に行かれた際には、是非、じっくり見て下さいね。



野菜の吊るし飾り

自宅から出て、生活リズムを身につけ、働くことや仲間と語り合う楽しさを味わえる事業所です。授産活動・就労体験の機会を作り、個人に合わせて無理なく通所できます。行事、レクリエーションを通してチームワークや社会生活のマナーを身につけて自立していくことを支援しています。年齢層は幅広く、笑いの絶えない居場所的空間です。



『季節外れの遠花火。』 河内 隆兵メンバー

初夏の事。
僕は田舎町で散歩するのが好きだ。
20代のする趣味でないとと言われてしまえば確かにそうかもしれない。
それでも、古い民家や構造物を見て、調べて、その町の歴史に想いを馳せるのが好きだ。
物語の様な出会いも事件もないけれど、こんな停滞した趣味が僕は好きだ。

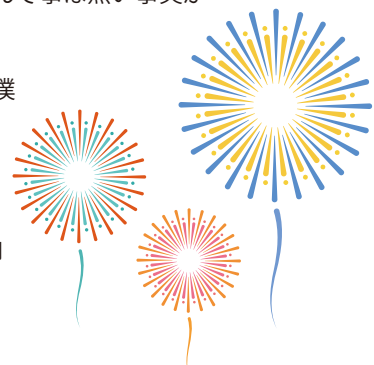
ふと、目頭に何かが見え、空を見上げる。
遠い所で、一輪の花火が青空に咲いた。

ひゅるるる、なんて音はしなかった。
あくまで無音。
遠花火だ。
季節外れの季語だが、この状況を表すには一番適している言葉だと思ふ。
打ち上がったのは多分森がある方向。



そんな場所で花火を打ち上げることなんて出来るのだろうか。
引火してしまいそうなものだが、そんな様子は全く無い。

直ぐにスマホで調べてみても、近場で花火大会の予定もなければ、花火屋もない。
とても不思議な体験だ。
きっとこれも深追いすればなんて事は無い事実が待ち受けているのだろう。
例えば試射、例えばイタズラ。
けれど見聞きさえしなければ僕の中では不思議な体験のままだ。
いつもは物事の歴史を辿りたがる僕だが、今回の事だけは、不思議な体験として胸の内に留めることにした。





「今こんな状況…」「どうしていいかわからない…」「こんな事で困ってる…」「どんな福祉サービスがあるの?」「自分もサービスを受けられる?」など、福祉サービスの制度の事や手続きの進め方を通して一緒に解決していきます。自分の事、子供の事、家族の事、生活や地域の事など、ひとりで悩まないでご相談ください。

『スタッフが待夢を上手に使う方法(一)』 吉村 榮一(相談員)

先日久し振りで「勉強会」に参加させていただきました。懐かしいお顔、若いお顔に会えて、みんなで集まって語り合うことの意義を再確認しました。さて、日常的に草むらスタッフの皆さんには今後も待夢を上手に使いこなしていただけるよう提案します。

本日はメンバーさんから「専門的な知識」を必要とする相談を受けた場合です。例として『障害年金』を考えてみましょう。もしあなたが相談を受けたら、どうしますか? 待夢に丸投げしますか? それはもったいないです。あなたが『障害年金』相談のエキスパートになるチャンスかもしれません。この年金の申請手続きや取得のためのテクニックがあるのです。大きく分けて(1)手続きのための事務的な知識、(2)申請書類作成の要領、でしょう。これは相談に来られたメンバーさんと一緒に行動して一緒に書類作りをしないと、なかなか身に付きませぬ。だから減多にないチャンスなのです。

待夢にはその経験者がいます。求めればすぐにコーチしてくれます。ではまた次回。



☐電話やメールでの相談も承っています。
Mail: kusamuratime@kusamura.org
Tel: 042-682-4670



グループホーム多摩草むらは、メンバーと共に①夢に向かって進む(夢歩 = ムーブ)②夢の音を奏でる(音夢 = ネム)③木に夢を实らせる(夢木 = ユメノキ)④憧れ・夢をドームのように包み込む(憧夢 = ドウム)⑤夢を咲かせる(夢咲 = ムラサキ)⑥緑を広げ夢に繋げる(緑夢 = グリム)で構成されています。この六つのユニットでは、メンバーお一人おひとりの「夢」に寄り添いながら、今を大切に生きていくお手伝いをしています。

New 職員のご紹介♪

今年4月 GH に新しい職員が入職致しました。憧夢の成田健太郎さんと緑夢の萩原珠紀さんです。成田さんからご挨拶を頂きましたのでご紹介します。

初めまして。成田と申します。今年の4月から多摩草むらの会で働くことになりました。現在、GHのユニット『憧夢(どうむ)』の専従世話人として日々を過ごしています。精神疾患を抱える人が地域の中で、多彩でその人らしい生活が送れるように応援していくことが、私たち GH スタッフの大切な役割だと感じています。“外敵から身を隠せる「草むら」がたくさんあれば、どんなに遠くの人参畑にも行くことができる” 「安心」して自分の生き方にチャレンジできる「草むら」になるように、関わっていくメンバーさんや一緒に働く仲間達と共に突き進んでいきたいと思っています。



外出デーでくら寿司に行きました。帰り道メンバーさんと散歩かてらに歩いているところ、つがいの鴨を見したので写真に撮りました。



”安心できる草むら作りは、挑戦を支える温かな土台です”



●通過型グループホームです。 ●メンバーは、地域で自立、自分らしく暮らしたい方。 ●陽当たりの良い2階建てに広めのワンルームを10室用意。 ●アットホームな雰囲気の中で安心して生活を送り、心も身体もしっかりと栄養を摂り、生活リズムを整え、自分らしい生活をしていってほしいと願っています。



防災訓練とたこ焼きパーティー

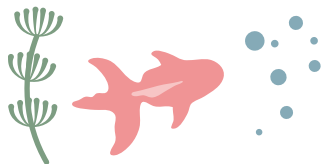
防災訓練を午前中に、午後からはたこ焼きパーティーを5月24日に開催しました。

防災訓練にはほぼ全員に参加頂き、防災動画による基本事項の確認、グループホーム内外の避難経路の確認、近隣のハザードマップの確認、消火器の使用方法など皆さん熱心に参加頂きました。

一方、午後からは参加者によるたこ焼きパーティーが始まりました。生地や具材のタコ、モチ、チーズ、明太子の準備から始まり、参加者がタコ焼き器に生地と材料を2台のタコ焼き器に注いでいきます。その後はご存知のように皆さんが竹串で丸い形に整えて、出来上がったものからどんどん食べます。5回ぐらい繰り返し作ったのでしょうか。やはり皆で準備して作った食べ物は美味しい!

今後も定期的にイベントを開催して「アットホーム」な雰囲気ของกลุ่มホームを目指して行きます。





相談員の吹き・・・

ぷらっと訪夢から計画相談について最近の様子をご紹介します。

計画相談についてご存じの方もいるかと思いますが、「サービス等利用計画」はご利用者のニーズに基づいて支援者につなげていく重要なツールになります。ニーズを焦点化していくことにより質の高いサービス提供につながるため「アセスメント」を行っています。

最近、ご利用者の支援目標を考えるのにあたり、ご家族との調整や対応に時間を要することが多くなっています。特に、ご家族に関しては、相談室で役割分担しながらチームとして対応しています。家族以外にも主治医やケースワーカーとの調整にも時間を要することも多く、相談室のチームワークが求められている状況です。

今後も「チームぷらっと」としてご利用者のニーズに応じた相談に乗っていきたくと思っています。

チームぷらっと
利用者のニーズに合わせて丁寧に対応します。



シャルムはフランス語で『魅力』。企業などでの一般就労を目指す方々それぞれが持つ魅力(適性)を磨くために就労に必要な知識やスキル向上、就職活動の為のサポートを行います。

『夢畑さんに農業実習に行ってきました』 佐藤 光メンバー

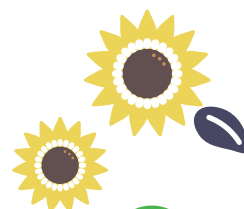
私は以前から農業に少し興味があって、夢畑さんにて法人内実習という形で体験実習させていただいたので、そのことについてお話したいと思います。

シャルムでも外販実習で、夢畑さんで採れた農作物を販売するお手伝いをしてきましたが、実際に商品として農作物を作っている方たちはどんなことをしているんだろうと思い、今回実習に参加しました。主に畑での作業を中心に、きゅうりの種まきや定植、にんにくの収穫や乾燥させるためのバラし、害虫駆除、除草作業などをさせていただき、私の思った以上の肉体労働でしたし、覚える事が多いなと感じました。

何年も作業されているみなさんにとっては、五日間の実習は一瞬のように思えるかもしれませんが、短期間でも農業の大変さが分かったと思います。

青空の下での畑作業は私にとって解放感があるものでしたし、新しい事の連続でとても新鮮な気持ちになりました。

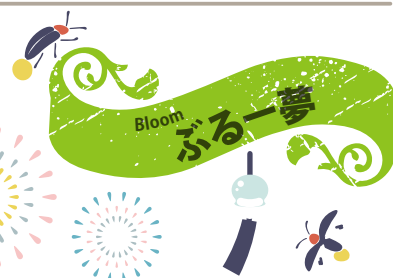
今回の実習では、仕事をする上で大切なコミュニケーション能力や責任感、向上心を学びましたし、体力的にも成長できたのではないかと思います。夢畑のみなさん、ありがとうございました。



農業って、土だけじゃなくて人も育つんですね



働くことは 夢を追うこと 働く夢のお手伝いをいたします。素敵な花をぶる一夢しましょう！(bloom とは咲く)ぶる一夢ではお弁当や加工品と和菓子の製造販売を行っています。東京都八王子市のふるさと納税返礼品もあります。ぜひご確認ください。



『夏野菜のお弁当作り』 藤岡 可奈子 スタッフのおすすめ

皆さんこんにちは、ぶる一夢の藤岡です。ぶる一夢では主に、お饅頭の和菓子作り、お弁当やお惣菜、加工食品作りなどしています。

ぶる一夢のお弁当は夢畑などの新鮮野菜を使った副菜が自慢でお弁当メニューで旬の野菜が入ること季節を感じられます。

毎年夏野菜は豊富でトマト、キュウリ、ナス、冬瓜、ズッキーニなど見た目にも鮮やかな野菜がお弁当箱に入ることが多いです。特にあまり馴染みのなかったズッキーニはここ最近多く登場します。私もぶる一夢で働く前はあまり手に取ることの無い野菜でした。

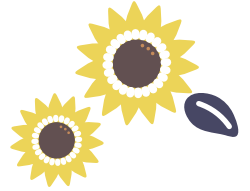
ズッキーニは洋食のメニューに取り入れられる事が多い食材ですが花かつおのお浸しやみそ炒めなど和食料理にもよく合います。多めの油で揚げ焼きにしてそうめんのお供にしても美味しいです。

最近ではスーパーでも色とりどりの野菜が並べられています。旬の夏野菜をたくさん食べて夏の暑い時期を乗り越えましょう！



新しく
なったよ!

夢畑 開所式



多摩草むらの会「夢畑」に新築事業所が完成し、5月23日(金)に関係者・来賓の皆様をお迎えして開所式が開催されました。市街化調整区域という制限の中、建設には4年の歳月を要しましたが、関係各位のご協力、そして株式会社みやび様の熱意と尽力により、無事竣工に至りました。



当日は、八王子市長を始め多くの来賓の方々にご出席いただきました。

風間代表理事の挨拶に始まり、市長を始め来賓の方々の祝辞に東京都知事からの祝電、数井クリニック院長による乾杯で式典は華やかに進行。

八王子和太鼓・鼓一様の力強い演奏、草むら音楽隊によるコーラスも披露され、喜びに満ちたひとときとなりました。

新しい夢畑は天候・気温に左右されずにメンバーさんの作業ができ、農福連携や有機 JAS 野菜の取り組みを通じて、地域と共に歩む福祉の大切な場所として活動してまいります。

株式会社 グリーンガーラ



月日の経つのは早いもので、今年ももう半分を過ぎてしまいました。新しい事業所の2階から見る景色は今までと異なり、樹木の織り成す色彩の変化を感じます。周辺環境整備を中心に作業を進めていますが、暑い日はできるだけ木立の中で作業を進めています。日影がない場所では、作業時間を短めにして休憩時間を長めにするなどの工夫をしています。グリーンガーラが借用している圃場の持ち主である井上さん宅の敷地内に設置されたトイレが、5月下旬から使用できるようになりました。一人用ですが、明るく、空間も広いので快適に使用できます。

またトラクター1台(19馬力)も新たに仲間入りしました。いずれも、なかよし保育園第二の萩生田園長から社会福祉社法人とNPO法人に寄贈されたものです。大切に活用・利用したいと思います。

訃報

R6年4月1日～R7年5月31日に逝去された方

R6年8月8日 桑田智至さん(夢像メンバー) R6年9月18日頃 田久保孝男さん(夢畑メンバー)

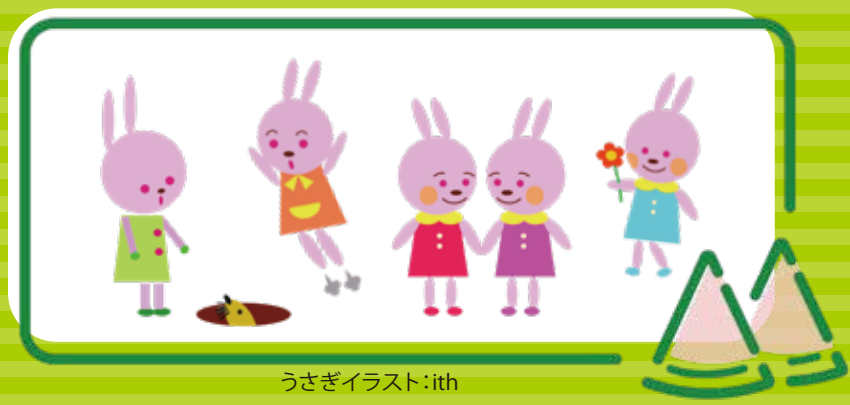
R7年2月2日 見城毅さん(草夢メンバー) R7年3月4日 飯島幸治さん(夢像スタッフ)

R7年5月24日 星野智美さん(夢来及び夢うさぎメンバー)

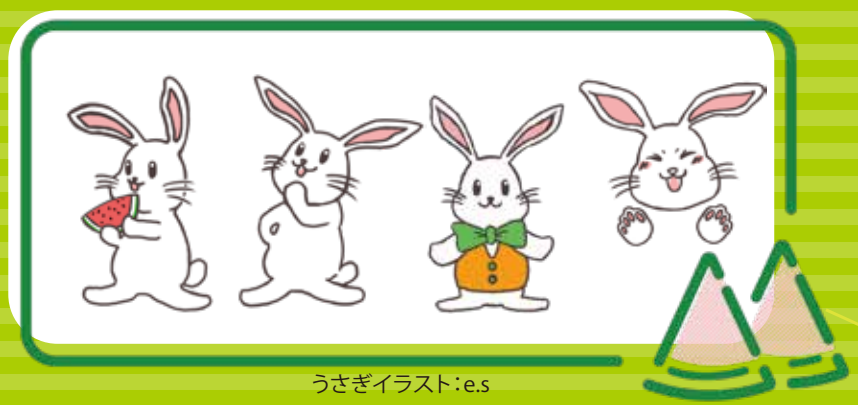
謹んでお知らせ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます



■ 今回のメンバーさんが描いたイラスト



うさぎイラスト:ith



うさぎイラスト:e.s



日頃の活動が違って充実したい気持ちは一緒。事業所の境目を飛び越えて、メンバーさんが互いに楽しめる所外活動を展開しています。

👉 活動詳細 & 日程はウェブをご確認ください。

<https://kusamura.org/activity>

スポーツ活動

- [スポーツ交流会]…体育館を借りて参加自由、種目自由の交流会を行っています。ソフトバレー、バドミントン等、その日に集まった人同士でやりたいものを決めて参加します。
- [テニス]…テニスコートを借りて、初心者向けのレッスンや試合形式でのゲームをします。地域のボランティアの方も指導に来てくださっていて、一緒に活動しています。
- [卓球]…時々で場所を変えながら練習をしています。関連団体との交流を兼ねた合同練習試合や、公式大会への参加等も行っています。
- [気功健康体操 & 笑いヨガ]…参考の映像(各 30 分)を見ながら、気軽に集まって身体を動かしています。

文化活動

- [草むら音楽隊]…メンバーもスタッフも一緒になって合唱をしています。草むらの中でも歴史の長い活動で、内外での発表も数多く行ってきました。
- [草むらバンド]…メンバー間でバンドを組み、それぞれで楽曲を決めて練習しています。音楽隊とのアンサンブルコンサート等も開催しました。
- [イラスト教室]…スケッチブック片手にでかけたり、美術館に出かけたり、色々な画材で制作作業に挑戦したりと、イラストを楽しむいろいろな活動を行っています。
- [ヒアリング・ヴォイシズ]…「声が聞こえる」等の体験をありのままに考え、語り合う場です。声のことをよりよく知り、どう対処するか、グループで行い、支え合い、学び合っています。